

## 補助事業の目的、内容及び計画

## 1 事業目的

<b>目的と 期待する効果</b>	<p>(メニュー番号が複数ある場合は、メニュー番号ごとに記入ください)</p> <p>～記載例を参考に①～④の事項を記載してください～</p> <p><b>【A-2】災害対策強化</b></p> <p><b>【A-4】観光マナーや京都観光モラルの啓発の充実</b></p> <p><b>【①現状の取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当旅館・ホテルでは、宿泊客に占めるインバウンドの割合が増加している。</li> <li>・ これまでから、自然災害に備え、災害用備蓄品を保存し、日本語、英語の宿泊者向けのリーフレットを作成する等、安心・安全な宿泊基盤を整えてきた。</li> </ul> <p><b>【②補助対象事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外国人向け多言語版(フランス語、中国語(繁体字・簡体字)の災害対応リーフレットを作成し、避難経路だけでなく、災害時の行動指針を周知する。</li> <li>・ 災害時に、多言語で外国人宿泊客を案内できるよう、多言語翻訳機を整備する。</li> <li>・ 災害時には、多言語で誘導できるようディスプレイを導入するとともに、平常時は、観光マナーの啓発に活用する。</li> </ul> <p><b>【③補助対象事業の目的】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然災害の際は、日本語を解さない外国人宿泊客のパニックを未然に防ぐことが重要である。有事の際の、外国人向けの取組を整備することで、安心・安全な滞在空間を確保する。</li> </ul> <p><b>【④期待する効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外国宿泊者向けの有事の際の対策が整備されていることは、パニックを未然に防ぐことになり、外国人宿泊者だけでなく、日本人観光客の安心・安全にもつながる。</li> <li>・ こうした災害時の取組の効果は、平時の宿泊客の満足度としては現れにくいですが、京都の魅力を感じていただける土台となるものであり、インバウンドの増加等宿泊客の動向に応じて、継続して取り組むことで、安心・安全な京都観光の推進につながる。</li> <li>・ 加えて、ディスプレイについては、平時においては、持続可能な観光の推進にも寄与するよう、観光モラル、マナーの啓発にも活用する。</li> </ul>
-----------------------	---